

## 年度評価シート（令和6年度）

課名 文化政策課

施設の名称 静岡市民文化会館及び静岡市民文化会館前駐車場	指定管理者名 静岡市文化振興財団共同事業体
<p>1 履行状況</p> <hr/> <p>1) 目標達成</p> <p>ア 文化会館年間施設利用者数</p> <p>目標値 500,000人</p> <p>実績値 412,048人（前年度 375,944人）</p> <p>達成率 82.4%（前年度比 109.6%）</p> <p>【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 442,609人、達成率 88.5%</p> <p>イ 文化会館年間施設利用率</p> <p>目標値 70%</p> <p>実績値 67.3%（前年度 62.8%）</p> <p>達成率 96.1%（前年度比 107.1%）</p> <p>【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 62.6%、達成率 89.4%</p> <p>ウ 駐車場年間平均利用率</p> <p>目標値 40%</p> <p>実績値 40.0%（前年度 40.3%）</p> <p>達成率 100%（前年度比 99.2%）</p> <p>【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 39.8%、達成率 99.5%</p> <p>(2) 施設利用状況</p> <p>ア 文化会館利用者数、稼働率</p> <p>(ア) 大ホール 228,035人、79.12%（前年度 195,238人、67.33%）</p> <p>(イ) 中ホール 87,316人、72.05%（前年度 75,685人、70.00%）</p> <p>(ウ) 大会議室 21,815人、70.03%（前年度 22,375人、72.33%）</p> <p>(エ) 1～6会議室 20,160人、64.59%（前年度 22,270人、60.61%）</p> <p>(オ) A～C展示室 49,806人、65.88%（前年度 53,230人、60.11%）</p> <p>(カ) リハーサル室 4,916人、69.70%（前年度 7,146人、60.67%）</p> <p>イ 駐車場利用台数、稼働率</p> <p>利用台数 148,350台（前年度 163,629台）</p> <p>稼働率 40.0%（前年度 40.3%）</p> <p>(3) 人員配置状況</p> <p>ア 会館管理部門</p> <p>館長1人（正規職員）、舞台統括責任者1人（正規職員）、係長1人（正規職員）、</p>	

係員15人（正規職員13人、臨時職員1人、パートタイマー1人）

イ 駐車場管理運営部門

非常駐4人（正規職員）

ウ 施設維持管理部門

常駐1人（正規職員）、非常駐1人（正規職員）

#### （4）業務実施状況【文化会館】

静岡市民文化会館条例第3条に規定する各種事業及び駐車場事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。

主な事業と入場者数等実績は、以下のとおり。

事業内容	令和6年度		令和5年度	
	入場者数	目標値	入場者数	目標値
芸術文化鑑賞事業	7,625人	3,500人	3,852人	4,100人
支援育成事業	466人	250人	275人	250人
交流活性化事業	26,220人	10,810人	37,234人	26,400人
「まちは劇場」プロジェクト推進事業	50人	40人	2,067人	380人

#### ①事業実施状況【文化会館のみ】

主催事業は、指定管理者が培ってきた事業企画に関する知見と人脈を最大限に活用し、各界で活躍する芸術家やアーティストを招聘し、市民に貴重な文化鑑賞の機会を提供した。

また、市民による舞台公演制作とワークショップなどの取組を事業群にまとめた「ラウドヒル計画」においては、市民参加型舞台大型作品の第7弾として、9～79歳までの幅広い年代に自ら文化芸術を行うきっかけを与えた。今作は具体的な題材を挙げずに募集したにもかかわらず、新規参加者を含む100人余りが募るなど、継続実施してきたことによる事業周知の高まりを感じた。

さらに、昨年度に引き続き2回目の実施となる、アート事業と伝統芸能事業を実施し、小学生から70代までの幅広い市民にアート作品の制作および発信の場を設ける、伝統芸能への関心を高める一助となったことは評価できる。

そして、将来に向けた当館エリアのにぎわい創出に向けた試行的事業として、オーガニックカフェ&マルシェ「にぎわい市場」を昨年度に引き続き実施し、1,600人強の来場者があったことは、とても大きな成果といえる。

主な主催事業の来場者数は以下のとおり。

- ・ 宝塚歌劇雪組公演（4/20、21（全4回） 大ホール 参加者7,600人）
- ・ ラウドヒル計画大型公演（11/3、4（全2回） 中ホール 参加者1,004人）
- ・ オーガニックカフェ&マルシェ「にぎわい市場」（5/25、11/23（全2回） 人工台地 参加者1,683人）

#### ②維持管理業務【文化会館・駐車場】

文化会館においては、「文化会館の管理運営業務」、「舞台等関係備品及び事務備品の保守管理業務」など6件の施設管理業務、「エレベーター保守点検業務」、「舞台設備機構保守点検業務」など29件の保守点検業務を事業計画に従って適切に実施した。修繕

については、市と修繕計画を作成し対応するとともに突発的な不具合への対応も行い、「男子トイレ小便器自動排水システム修繕」、「中ホール高所作業台交換修繕」及び「井水管漏水修繕」など53件を指定管理者自ら又は発注により実施した。

駐車場においては、「駐車場の管理運営業務」、「保安警備業務」など4件の施設管理業務、「建築設備運転保守管理業務」、「電話設備保守点検業務」など13件の保守点検業務について事業計画に従って適切に実施した。修繕については、「自動火災報知機設備機器修繕」、「シャッター修繕」など6件を実施した。

開館から40年以上経ち施設設備ともに老朽化が顕著である両施設において、日常点検整備を的確に行い、不具合箇所については速やかに修繕対応や市への情報共有が行われており、運営に支障をきたすことがないよう計画的な維持管理が行われている。

#### 【検証・分析等】

令和6年度は、公益財団法人静岡市文化振興財団、株式会社アス、株式会社NTTファシリティーズ、タイムズ24株式会社、タイムズサービス株式会社、太平ビルサービス株式会社の6者による共同事業体での指定管理期間（第4期）の4年目であった。

令和6年度は前年度に比べて、利用者数、利用率ともに増加となった。しかし、管理者業務仕様書に定めた目標は、達成することができなかった。その原因としては、コロナ禍を経て、主に高齢者を中心とした団体が縮小化または解散したことで中ホールや展示室の利用者が減少したこと、今年度から老朽化に伴う文化会館再整備のための休館を見据えて、利用者が別の施設へシフトしている可能性が考えられる。

しかしながら、各界で活躍する芸術家や著名なアーティストを招聘した多彩なジャンルの公演や、市民向けのイベントを開催し、幅広い世代に芸術文化鑑賞機会の提供や賑わいの創出に努めるとともに、施設の利用者数及び利用率の回復のために取り組んだものとして評価できる。

駐車場については、令和6年度は前年度に比べて、利用台数、稼働率ともに減少したものの、指定管理者業務仕様書に定めた目標（稼働率40%）は達成した。また、新型コロナウイルス感染症拡大前の利用台数、稼働率となっており、周辺のニーズがうかがえる結果となった。

また、キャッシュレス決済の比率が昨年度同様に全体の14.5%となり、着実に利用者のニーズに合わせた利便性の向上が図れている。

#### 【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

## 2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

#### 【具体的な意見・要望の内容と対応状況】【文化会館】

意見等：関係車両を追加で1台停めさせてほしい。

対応：原則的に会場ごと使用できる駐車場区画は決まっているものの、当日の状況を見て柔軟な対応を行った。

#### 【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対して、丁寧で適切な対応がとられており、良好であると評価できる。

#### 【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

### 3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

#### (1) 利用者満足度調査【文化会館のみ】

自主事業の内容に対する満足度調査

##### 【調査結果】

回答者総数：997件、「とても良かった」「良かった」と回答した人数：964人

満足度 96.7%

##### 【検証・分析等】

各界で活躍する芸術家や著名なアーティストを招聘した多彩なジャンルの公演や、市民向けのイベントを開催し、幅広い世代のニーズに合った魅力的な芸術文化の提供や創出が実現できた結果と思われる。

主な自主事業の満足度は以下のとおり。

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| ・ラウドヒル計画「TRUST!!」 | 95.5% |
| ・「すんぷ落語」          | 98.1% |

##### 【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

#### (2) 市民アンケート【文化会館のみ】

(回答者総数 6,805人、当該施設を知っていると回答した人：5,399人)

##### 【検証・分析等】

文化会館の認知度は79.3%で、他の文化施設等と比較した結果、高い水準であった。

##### 【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

#### (3) その他の調査【文化会館のみ】

施設内に投書形式の「利用者の声」を設置し、施設利用者に随時、意見・要望や施設満足度について調査した。

##### 【調査結果】(回答者総数100人)

各項目の「満足」「やや満足」の回答率は下記のとおり。

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| ① 職員の応対     | 90.0% (前年度88.1%) |
| ② 清掃、整理整頓   | 89.0% (前年度87.3%) |
| ③ 案内表示、掲示版  | 81.0% (前年度84.3%) |
| ④ 開館日、開館時間  | 82.0% (前年度85.1%) |
| ⑤ 空調、音響、照明等 | 81.0% (前年度83.6%) |

##### 【検証・分析等】

職員の応対や清掃、整理整頓などソフト面の満足度を向上させる取組を行っている。特に職員の応対の項目で評価が伸びている。要因としては、利用者（主催者）、来場者に対して窓口や電話応対にて予約時・申請時に丁寧に説明を行ったこと、状況によって施設側でも案内を行っていたことなどが考えられる。

また、令和6年度は市民文化会館運営協議会を令和6年8月、令和7年1月に開催し、外部からの意見・要望を積極的に取り入れる態勢が整えられている。

##### 【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

#### 4 指定管理者の経理状況の評価

##### 【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

##### 【検証・分析等】

指定管理業務の収支状況については、概ね予算のとおり執行されており良好である。外的要因に大きく左右される文化会館の運営において、利用料金収入等の増加と、支出の経費削減等を行うことで、安定的な収支状況が確保されている。

##### 【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

#### 5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

##### 【検証・分析等】

###### ・文化会館

令和6年度は、施設利用者数412,048人（目標値500,000人：達成率82.4%）、施設利用率67.3%（目標値70%：達成率96.1%）となり、コロナ禍と比べて回復しているものの、コロナ禍を経て利用者団体が縮小化または解散したこと、再整備を見据えた利用控え等により施設利用者数が伸び悩み、目標を達成することはできなかった。

一方で、指定管理者が培ってきたノウハウを最大限に活用し、各界で活躍する芸術家やアーティストを招聘するなどして、市民に貴重な文化鑑賞の機会を提供し、利用者満足度調査において高い満足度を得ていることは評価できる。

また、市民による舞台公演制作とワークショップなどの取組を事業群にまとめた「ラウドヒル計画」における参加年齢の拡大や、小学校参加型の実施、さらには、市民参加型事業としてアート事業と伝統芸能事業を展開するなど、指定管理者の企画立案により、自ら文化芸術に取り組む機会の拡大に取り組んでいることは大いに評価できる。

###### ・駐車場

令和6年度は、利用台数148,350台、稼働率は40.0%（目標値40%：達成率100%）となり、こちらはコロナ禍前を上回る伸びとなり、目標も達成することができた。

##### 【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。